

## 修了評価の方法

評価基準作成者： 小林 裕子

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲 全般</p> <p>2 出題形式 (I) 択一問題、穴埋問題 (II) 択一問題、穴埋問題</p> <p>3 出題数 (I) 択一問題(15問) (6点×15=90点)     穴埋問題(1問) (2.5点×4=10点)      計 16問(100点)  (II) 択一問題(14問) (6点×14=84点)     穴埋問題(2問) (2点×8=16点)      計 16問(100点)</p> <p>4 合否判定基準 60点以上とする</p> <p>5 不合格になったときの取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"><li>結果発表後、直ちに1時間の補習のうえ再評価を行う。     なお、再評価に係る合格基準は60点以上とする。     補習料：1時間あたり1000円 再評価料500円</li><li>再試験を最大2回まで実施する。     なお、再試験の結果、不合格であった者には・・・     再試験料：1回あたり500円</li><li>3回目修了試験不合格者には、修了書は発行しない。</li></ul>
------------	---